



この展覧会では、「子どもや大人が学び成長しようとする姿」「教育者たちの思い」に注目します。わかったこと、はじめて知ったこと、考えを深めたこと、発見したことを誰かに伝え、その学びが過去から現在・未来へとつながっていく営みをたどります。たとえば、かつて使用された教科書や文房具、写真や子どもたちの創作物。これら私たちにとって身近であるモノを紹介し、軽井沢で展開された160年以上にわたる教育・学習活動のあゆみをふりかえります。また、学校で大切に保管されてきた学校日誌や先生が残した授業の記録などもご覧いただけます。

いっぽうで、さまざまな背景によって、学びたい、伝えたい思いが閉ざされてきた事実について、資料とともに向き合うことも目的のひとつとしています。

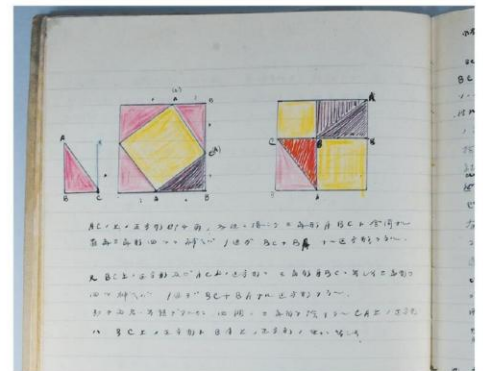
今年で公布から80年を迎える憲法には、「すべての国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」とあります。人々がどのようなことを学んできたのか。それがどのようなにして、伝えられてきたのか。軽井沢における教育の成果と課題から、広く将来の教育について考える機会となることを目指しています。



「旧南小学校で使われていたそろばん」

## 展示のおもな内容

- 1 時間目 学校のはじまり  
江戸時代から明治時代にかけて使われた教科書を紹介します。
- 2 時間目 軽井沢にある学校  
町内の小・中・高等学校の明治期から戦後までのあゆみを、教具、学校日誌、写真などでたどります。
- 3 時間目 社会教育について  
公民館活動や夏期大学の記録写真を通じて幅広く展開されてきた教育活動の歴史をふりかえります。



「島崎清氏授業考案ノート」1933年

## 関連イベント

### 講演会①

『戦中戦後の軽井沢疎開生活と千ヶ滝分校の記憶』を語る

講師：倉石 文彰氏

日時：8月29日(土) 13時30分～15時00分

会場：中軽井沢図書館 2階 多目的室

### 講演会②

「近代学校史料に見る 軽井沢町の歴史(仮題)」

講師：橋詰 文彦氏(上田市立博物館 指導主事)

日時：10月24日(土) 13時30分～15時00分

会場：軽井沢町中央公民館 1階 講義室

**講演会①、②は事前申込必須、参加費は無料**

※歴史民俗資料館の窓口・電話でお申込みください。

※最新の展覧会情報は、HPをご確認ください。

### 学芸員による展示説明会

※入館料が必要となります。 ※お申込みは不要です。

日時：7月25日(土) 8月28日(金)

9月26日(土) 10月30日(金)

各日 10時00分～11時00分

場所：歴史民俗資料館 展示室



追分尋常小学校(追分泉洞寺提供)1918年(大正7年)



「軽井沢東小学校6年白組版画集『竹の子』」1953年



### アクセス

- ◇北陸新幹線  
「軽井沢駅」より車で5分(2.8km)
- ◇バス停  
「図書館前」より下車、徒歩2分(150m)
- ◇しなの鉄道  
「中軽井沢駅」より車で3分、徒歩20分(1.7km)
- ◇自動車  
・碓氷軽井沢ICから車で20分(11.1km)  
・当館敷地内に駐車場20台無料  
(身障者専用駐車場あり※車椅子でお越しの方は係員がご案内しますので、事前にご連絡ください。)

申込み・問い合わせ先

軽井沢町歴史民俗資料館

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 2112-101

TEL.0267-42-6334

<https://www.town.karuizawa.lg.jp/>



浅間山の南麓に広がる高原地帯  
軽井沢の歴史と文化にまなぶ



学ぶ・つたえる展  
→ 特設ホームページ